

# 飛騨高山観光特集

## 古い町並にたたずみ、温泉に浸かり、歴史と文化に触れる 飛騨高山の旅で心身の解放を

新型コロナウイルスの影響は飛騨高山（岐阜県高山市）にも及び、町を歩く観光客の姿もまばらだ。しかし、江戸時代の商家が今なお残る古い町並は静かな雰囲気に入れ、本来の姿をみせる。高山祭、桜、奥飛騨温泉郷など、魅力は決して色あせることなく、観光客の旅情を誘う。コロナ終息後には足を運び、ステイホームで溜まったストレスを思い切り発散しよう。



中橋を渡る屋台。桜の開花時期と重なると、息をのむ美しさだ

### 絢爛豪華な時代絵巻「高山祭」



県指定天然記念物の西光寺の枝垂れ桜

### 心揺さぶる桜の競演

### 春の到来告げる 見事な枝ぶり

飛騨高山の春を彩るのが美しい桜。県指定天然記念物の荘川桜（荘川町）、国指定天然記念物の臥龍桜（二宮町）など見応えのある桜が至るところにある。

枝垂れ桜は西光寺（清見町）や葉師堂（朝日町）などにもあるが、青屋神明神社の枝垂れ桜（朝日町）は水田に映る姿がとても印象的。見頃は4月下旬から5月上旬で、開花時期にはライトアップされ、美しさが際立つ。ぜひ見ておきたい。

また、西光寺の枝垂れ桜（県指定天然記念物）は樹齢800年以上と推定され、県下でも珍しい枝垂れ桜の巨木「ヒガンザラ」の変種といわれ、毎年地表に覆い被さるように花を咲かせる。幹の形が龍の臥した姿に似ていることから名付けられたのが臥龍桜。樹齢1000余年で、枝ぶり30段、高さ20以上に及ぶ日本を代表するエドヒガンザラの巨木。4月中旬から臥龍公園で「桜まつり」が開催され、大勢の見物客でにぎわう。

### 山王祭は 4月14、15日

飛騨高山を象徴するイベントが「高山祭」。高山祭の屋台行事はユネスコ無形文化遺産であり、その絢爛豪華さが日本三大美祭の一つに数えられる。

高山祭は春の「山王祭」（毎年4月14、15日開催）と秋の「八幡祭」（同10月9、10日開催）の総称。山王祭は城下町の南半分を氏神様である日枝神社（山王様）の例祭で、上二町・上三町・上三町など各舞台になる。

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、今年の山王祭は規模を縮小するものの、例年通り4月14、15日に開催する。感染予防対策を徹底した上で神事のみを行い、屋台の曳き揃え、からくり奉納、夜祭りは中止する。

一抹の寂しさはあるが、12台の屋台はそれぞれの屋台蔵で公開されるので、神楽台や龍神台などそれぞれの屋台の意匠の見事さは堪能できる。ワゴン・接種も始まり、これが行き渡ればコロナの収束も見込まれる。そうならば八幡祭は通常通りの開催こそうだ。

### 個性豊かな五つの温泉地

### 奥飛騨温泉郷は 100を超える露天風呂

雄大な自然をバックに、野趣あふれる露天風呂で心も体もリフレッシュできるのが飛騨山脈（北アルプス）の麓に広がる奥飛騨温泉郷だ。平湯、福地、新平湯、板尾、新穂高の五つの温泉地がある。

高山市内からはバスで1時間ほどの距離。湯量豊富で、露天風呂は大小合わせて100カ所以上あり、その数日本一といわれる。新穂高ロープウェイや上高地、乗鞍スカイラインなど日本屈指の山岳景勝地も近く、雄大な自然を満喫できる。

平湯温泉は温泉郷の中で一番古くからある温泉地。関東方面からのアクセスも良く、上高地や乗鞍岳のシャトルバスが発着する平湯バスターミナルがある。自家源泉を持つ宿が多く、入浴施設や足湯も充実。

福地温泉は温泉郷の中でも山の静寂に包まれた秘湯的な温泉地。温泉街には朝市があり、地元の特産品を買うことができる。奥飛騨や新穂高の古民家を移築、改装した宿も多

### 宿泊客に好評 「湯巡り手形」

奥飛騨温泉郷で売られている湯巡り手形。奥飛騨湯けむり達人が宿ごとに好評。豊富な湧出量を誇る奥飛騨の温泉を心ゆくまで楽しめる手形だ。



宿泊客に好評な湯巡り手形

### ロープウェイで天空散歩

### 新ゴンドラ登場

日本で唯一の2階建てゴンドラ「新穂高ロープウェイ」。北アルプスの絶景を堪能できる。昨年7月15日の開業50周年を記念してゴンドラをリニューアル。新しいゴンドラはオリジナルのカラーリングが特徴的。奥飛騨温泉郷の活性化にもつながる。



わが国唯一の2階建てゴンドラ

### 散策に最適な東山遊歩道

の森長近公ゆかりの禪宗寺院などが建てられ、東山寺院群が形成されている。遊歩道はそれら貴重な文化財を巡るルートでもある。本堂が県指定文化財とされている法華寺、鐘樓門が市指定文化財の雲龍寺、座禅体験ができる善心寺など見どころも多い。また、近くにある江名子川畔遊歩道もぜひ訪れてみたい。小さな橋がいくつも架かり、趣のある風景が楽しめる。



奥飛騨温泉郷の中で一番古くからある平湯温泉



市指定文化財の鐘樓門がある雲龍寺



# 飛騨高山観光特集

# ウィズ・アフターコロナ時代の高山観光

特別インタビュー

## 20年の観光客は減少 秋の高山祭に期待 知恵と工夫で新事業

新型コロナウイルスの流行は飛騨高山観光にも大きな影響を及ぼし、観光客がめっきり減った。逆風にあえぐ観光業界だが、その中で新しい芽も育ち始めている。飛騨・高山観光コンベンション協会の堀泰則会長(ひだホテルプラザ会長)に観光復活に賭ける思いを聞いた。聞き手は論説委員の内井高弘。(3月上旬、協会事務所)

「2020年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、観光業界も大きなダメージを受けました。高山はいろいろ受けた。大変厳しい状況で、これまで客足が落ち込んだのは初めてです。19年は47.3万人の入込みがあったのですが、20年は23.0万人にとどまりました。宿泊客も同様で、22.7万人から10.7万人と減少しています。外国人観光客も10万9千人ほどで、前年比8割減となりました。1、2月は万単位で来ていたのですが、4月以降はガクッと減りましたね」

「コロナの影響で売り上げが減少し、倒産や廃業に追い込まれた旅館・ホテルはあります。それまで景気が良かったこともあり、高山市内で大きな倒産はありませんでした。廃業は一軒あったもの、これは後継者の問題と聞いています」

「20年はコロナの影響もあり、春の高山祭は規模を縮小して開催となりました。今年はどうなるのでしょうか。例年通り、春(山王祭)は4月14、15日に開催します。神事は行いますが、屋台の置き撤去やからくり奉納、夜祭りは中止となります。ただ、屋台感に入っている屋台は見ることが出来ます。秋(八幡祭)10月9、10日開催については現段階では何ともいえないですが、ワクチン接種が始まっており、また東京五輪・

併でエリアも広く、東京都とほぼ同じ面積です。効率的に回っていただく。20年12月に「濃色 飛騨高山」というハンドブックを7万部作りました。有名な観光スポットはもちろん、その場所では味わえない体験などを網羅しており、利用者の評判もいよつづき」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「情報発信体制も変わりました。これまで、観光の公式ウェブサイトは市のホームページと別々でしたが、今年1月に統合され、協会運営することになりました。自治体ではいろいろな制約がありますが、民間ならではの発想で使い勝手のいいサイトにします。API(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)連携を進め、例えば、宿泊予約がホテルのサイトに入れ、グルメではホットスポットと連携しています」

「コロナの影響が吹く中、これらの事業ができたのは特筆すべきだと思います。観光関係者の知恵と工夫のたまものですね。首都圏4都県の緊急事態宣言が再延長されるなど、先行きは依然として楽観できません。今後の見通しはいかがですか」

「二期はコロナの影響が残ると思いますが、宣言が解除され、Go Toトラベル事業が再開されることで、観光客が戻ると期待しています。ワクチン接種の効果も徐々に出てくるでしょう。安全安心が担保されればお客さまはきっと戻ってくる。旅に出たいという欲求が強いだけに、今年はともかく、1、2年もちたては完全に元に戻るのは難しいでしょう。外国人観光客も然りです」



飛騨・高山観光コンベンション協会会長 堀 泰則氏

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

「旅館・ホテルの建設ラッシュは続いており、今年もホテルイングリタナショナル、HOTEL Around TAKAYAMAなどが新規オープンする予定です。20年4月現在のルーム総数は約3200ですが、24年4月には4千を超えそうです。地方都市で4千というのは非常に大きな数字で、近辺では名古屋や金沢くらいです」

## 厳しい環境下でも成果上げる事業

### コンベンション誘致

### JNTOから表彰

高山市民文化会館や飛騨・世界生活文化センターなど充実した施設、機能を持つ高山市は、コンベンション誘致に熱心で、実績も上げています。飛騨・高山観光コンベンション協会が開催支援したコンベンションは、2019年度で99件(参加人数が7万4500人)に上り、うち国際会議は4件あった。日本政府観光局(JNTO)は1月20年度の「国際会議誘致・開催貢献」を発表。この中で、19年9月11〜15日に市民文化会館で開催された「貨幣革新・地域通貨国際会議飛騨高山大会」が国際会議開催の部(中・小規模)で受賞した。19万国・約50人の外国人を含めた347人が参加し、基調講演や学術会議、交流会、エクスカーション(間伐から地域通貨の流れを体験するツアー)などを実施。受賞理由は「海外で観光地として知名度が高い高山市の長年のインバウンド受け入れノウハウの積み重ねと、地元住民の国際交流への理解が結果し、地域内で連携して取り組んだ好事例。会期中、市内で使える地域通貨を発行する取り組みは会議テーマを实践するものでユニーク」というもの。コンベンションやゼミ合宿などへの開催支援補助金も充実している。

### スマホでお得旅

### 電子地域通貨を活用

新型コロナウイルスの流行で観光客が落ち込み、飛騨・高山観光コンベンション協会が果敢に取り組んだのが、ウィズ・コロナ時代の観光振興策といえる。飛騨地域限定の電子通貨「さるぼほコイン」を活用し、飛騨高山(一)を昨年7月から開始した。さるぼほコインは観光施設、バス、タクシー、土産物屋、カフェ、居酒屋など約1500店舗で使える電子地域通貨。チャージ機能が付いた一般的な決済サービス。全国の7つの銀行ATMや中橋観光案内所などに設置した専用チャージ専用機でコインをチャージできる。キャンペーンは毎月21日エックアウト日まで実施された。また、JR東海アースなど主要旅行会社が協賛した商品で、JRを利用して高山に泊まった人に対してさるぼほコインのポイントを2千ポイントプレゼントする事業についても3月末まで実施している。

### 近場観光対応冊子

### 見せ方工夫、周遊の手引き



日本を訪れる外国人観光客は激減している。それを埋めるのが日本人観光客だが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、遠出はしにくく、そのため近場観光、いわゆる「マイクラウリスム」に注目が集まった。飛騨・高山観光コンベンション協会が作った「この旅、濃色 飛騨高山」はまさにマイクラウリスムを意識した冊子で、これを手にした近場の人に飛騨高山地域を周遊してもらいたい」と呼び掛ける。従来の総合観光パンフレットとは視点を交え、市街地を



JNTOから表彰された貨幣革新・地域通貨国際会議飛騨高山大会の一コマ